令和7年度　那覇市在宅医療・介護連携推進事業　年間事業計画

令和７年7月現在

事業内容			実施内容細目（那覇市仕様書）		令和7年4月	5月	6月	7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	令和8年1月	2月	3月
1	現状分析・課題抽出・施策立案（計画）	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築に向け、現状の分析、課題の抽出、施策の立案を行う。	①　地域の医療・介護資源の把握と活用（リストやマップ等の作成と活用）	ア）地域の在宅医療・介護連携の現状を把握し、県統一資源マップ等の医療・介護資源に関する情報が充実できるよう、未登録施設や事業所へのアプローチを行う。	ID付与に伴う入力方法の周知、更新や新規登録の案内						ID付与に伴う入力方法の周知、更新や新規登録の案内					
				イ）地域の医療・介護関係者に対して情報提供、県統一資源マップ等の活用の促進を図る。	医療・介護おたすけマップ　各職能団体、病院、居宅介護支援事業所等、医療・介護関係者への普及活動											
			②　在宅医療・介護連携の課題抽出及び対応策の検討（立案時に事業の評価・見直し時期の設定）	ア）地域の在宅医療と介護連携に関する課題抽出のため各種アンケート調査やヒアリング調査の実施、データ等の集約と分析を行う。	地域包括支援センター定例意見交換会、必要時保健師部会・介護支援専門員部会・社会福祉士部会											
					医療機関、訪問看護事業所、介護事業者、職能団体等、必要時関係機関へのヒアリング											
							介護支援専門員協会那覇支部向け調査									
				イ）分析したものから課題抽出を行い、目標（指標）を設定する。	ちゃーがんじゅう課との調整会議、医療・介護連携運営委員会で目標（指標）を設定し、ネットワーク協議会にて共有											
						5/8 ロジックモデルの目標設定に関する研修	6/4 ロジックモデルの目標設定に関する助言		8/2 ロジックモデルの目標設定に関する協議							ロジックモデルの目標設定に関する協議
				ウ）医療・介護・行政等の多職種からなる関係者と在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会を年２回以上開催し、在宅医療・介護連携の現状の把握と課題抽出、解決策の検討を行う。				7/4 【第1回】ネットワーク協議会				11/7 【第2回】ネットワーク協議会				3/6 【第3回】ネットワーク協議会
				エ）課題の解決に向けた会議において、地域の医療・介護の関係団体等と現状や課題、対応策、地域で目指す理想像（目標）の共有を行う。												
			③　切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	ア）てぃーあんだールール等の情報連携ツールの活用に関する課題を把握し、活用に向けた対応策の検討を行う。（入退院支援連携に関する作業部会）	病院連携窓口調査、広告料募集、資料整備（身寄りがない方に関する窓口、医療侵襲行為同意問題等法制度等）											
					4/30 薬剤師との連携に関するCM意見交換会		6/12 薬剤師との連携に関する訪問・通所介護意見交換会	7/9 第1回 薬剤師との意見交換会			協働大使との意見交換会（地域包括ちゅいしーじー講習会）	11/7 【第2回】ネットワーク協議会での承認	全職種による合意形成	入退院支援連携コンセンサスブック代表者会議	【第２版完成】入退院支援連携コンセンサスブック全体説明会	配布 周知啓発
									管理栄養士とケアマネジャーとの意見交換会	入退院支援連携に関する作業部会						
				ア）-2 緊急連携シートの活用に関する課題を把握し、活用に向けた対応策の検討を行う。（介護関連施設と医療との連携に関する作業部会）			6/9 社協と普及啓発進捗報告会									
					緊急連携シート（施設用）の利用状況をヒアリング、普及啓発											
				イ）地域における住民が必要とする、切れ目のない在宅医療と在宅介護のサービス提供体制を検討し、具体的な取り組みを企画立案する。（医療・介護連携運営委員会）（在宅療養支援診療所連絡会）			6/25 医療・介護連携運営委員会				10/29 医療・介護連携運営委員会				2/25 医療・介護連携運営委員会	
					4/24 在宅療養支援診療所連絡会		6/26 在宅療養支援診療所連絡会		8/28 在宅療養支援診療所連絡会		10/23 在宅療養支援診療所連絡会		12/25 在宅療養支援診療所連絡会		2/26 在宅療養支援診療所連絡会	
				イ）-2 介護関連施設と医療との連携に関する具体的な取り組みを企画立案する。（ア）-2と関連）（介護関連施設と医療との連携に関する作業部会）	介護関連施設へちむぐくルール、救急の適正利用のための疾患に関するケア、ACP、終末期ケア、看取りに関する出前講座を企画、開催											
						5/27 第1回 介護関連施設と医療との連携に関する作業部会		緊急連携シート（施設用）に関する病院（沖縄赤十字病院、沖縄協同病院、大浜第一病院）と消防との意見交換会								
				イ）-3 認知症施策との連携に関する具体的な取り組みを企画立案する。（認知症施策との連携に関する作業部会）				第1回 認知症施策との連携に関する作業部会	第8回 認知症支援に関する意見交換会		第２回 認知症施策との連携に関する作業部会	第9回 認知症支援に関する意見交換会	ツールに関するアンケート		第３回 認知症施策との連携に関する作業部会	第10回 認知症支援に関する意見交換会
				イ）-4身寄りがない方への意思決定支援に関する具体的な取り組みを企画立案する。（ア）と関連）（入退院支援連携に関する作業部会）	身寄りがない方への意思決定支援研修会を企画・開催、てぃーあんだールール（身寄りがない方に関する窓口、医療侵襲行為同意問題等法制度等）への組入れ											
				ウ）多職種からなる会議で検討・共有された内容を医療・介護の現場へ伝達できるよう連携体制の構築を図る。	職能団体、医療機関、介護事業者等への報告、ヒアリング											
								（再） 7/4 【第1回】ネットワーク協議会				（再） 11/7 【第2回】ネットワーク協議会				（再） 3/6 【第3回】ネットワーク協議会

令和7年度　那覇市在宅医療・介護連携推進事業　年間事業計画

令和７年7月現在

事業内容			実施内容細目（那覇市仕様書）		令和7年4月	5月	6月	7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	令和8年1月	2月	3月
2	対応策の実施	地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行う。	① 在宅医療・介護連携に関する相談支援	ア）在宅医療・介護連携に関する相談窓口（平日午前８時３０分から午後５時３０分）の開設を行う。	随時対応											
				イ）在宅医療・介護連携に関する相談窓口についての周知啓発を図る。	随時対応											
				ウ）地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの在宅医療、介護の連携に関する相談を受け、必要な情報の提供及び助言を行う。	随時対応											
				エ）個別事例における地域の医療関係者と介護関係者の連携調整を行う。	随時対応											
			② 地域住民への普及啓発	ア）市民を対象とした在宅医療・介護に関するフォーラムや講演会等の開催を年１回以上行う。								11/26予定 人生会議 スペシャル				
				イ）地域住民が在宅医療や介護、在宅における看取りや終末期ケア等について理解し、必要なサービスの選択ができるよう、地域包括支援センターや公民館などと連携し、地域に身近な場所での小規模な出前講座を開催し、在宅医療・介護連携の理解の促進を図る。	地域包括支援センター、公民館、県民健康フェア等講師依頼に応じ、コーディネーターによる小規模での普及啓発を継続する											
				ウ）人生の最終段階における医療・ケアについての意思決定支援に関するACP（アドバンス・ケア・プランニング）等について市民が理解しやすい「命しるべ」パンフレットや「在宅医療・介護サービス」パンフレットを活用し普及啓発を行う。 （ACP普及啓発に関する作業部会）				6/11 地域包括 ちゅいしーじー 講習会 （支援者向け） 大名、定巡				地域包括 ちゅいしーじー 講習会 （市民向け） 協働大使				地域包括 ちゅいしーじー 講習会 （支援者向け） 県薬剤師会	
			③ 医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための研修	ア）てぃーあんだールールや緊急連携シート等の情報連携ツールの活用について、在宅での看取り、救急医療時、入退院時の情報共有を促進し、医療・介護の連携強化を図る。	てぃーあんだールール、ちむぐくルール、緊急連携シート（施設用）、認知症の支援に関する医療相談シート等を活用し、多職種連携研修会を企画、開催											
				イ）医療・介護関係者へ多職種連携のための研修会の開催を２か月に１回行うことで情報の共有や知識の習得を図る。				7/15 第１回 スクラム塾 （困難事例）			第2回 スクラム塾 （困難事例）			第3回 スクラム塾 （困難事例）		
									（再） 認知症の支援 に関する 意見交換会			（再） 認知症の支援 に関する 意見交換会				（再） 認知症の支援 に関する 意見交換会
					随時、在宅医療同行訪問研修を受付											
				ウ）相互の理解を深めるための、地域の医療関係者に介護に関する研修、介護関係者に医療に関する研修会を年２回以上行う。 （診療報酬、介護報酬研修会）			6/27 包括→病院 退院支援 研修会打合せ		総合事業・介護保険制度に関する動画制作			総合事業 介護保険制度 に関する動画 （介護の日）				
										第1回 包括→病院 退院支援研修会			動画の普及啓発			
									病院→包括 診療報酬研修							
					（再）介護関連施設へちむぐくルール、救急の適正利用のための疾患に関するケア、ACP、終末期ケア、看取りに関する出前講座を企画、開催											
3	対応策の評価の実施、改善の実施	立案時に評価時期や指標を定め、実施した対応策について、それに基づき評価を行う。その評価結果を踏まえ、目標設定や課題抽出、対応策の実施内容等について、地域包括ケアシステムの実現に向け、改善のための検討を行う。	① 年度末には、年間事業報告書の様式を用いて、毎年評価を行う。													令和7年度 年間事業 評価・報告
			② 事業目標に関する指標については、那覇市と随時協議・検討していくものとする。1-②-イ）			5/8（再） ロジックモデル の目標設定に関 する研修	6/4（再） ロジックモデル の目標設定に関 する助言		8/2（再） ロジックモデル の目標設定 に関する協議							（再） ロジックモデル の目標設定 に関する協議
			③ 次年度に向けた年間事業計画書は、年度末に那覇市と調整を行ったうえで作成し、毎年４月中に提出をする。		令和7年度 年間事業 計画書提出											
4	その他必要と認められる事項について	①　本仕様書の遂行にあたって在宅医療・介護連携コーディネーターと那覇市との調整会議を年6回以上行うものとする。			4/17 ちゃーがん じゅう課との 調整会議		6/19 ちゃーがん じゅう課との 調整会議		第3回 ちゃーがん じゅう課との 調整会議		第4回 ちゃーがん じゅう課との 調整会議		第5回 ちゃーがん じゅう課との 調整会議		第6回 ちゃーがん じゅう課との 調整会議	
		②　業務内容の進捗や方向性、成果を年度に１回、報告の機会（年度末3月頃）を設ける。														令和7年度 事業成果 報告会
		③　その他目的達成に必要と認められる事項。			4/11 県医師会 もしバナカード 作成会議	5/15 県医師会 統括アドバイ ザー交流会								第2回 県医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会		
					4/16 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	5/14 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	6/18 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	7/9 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第5回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第6回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第7回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第8回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第9回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第10回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第11回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会	第12回 地区医師会 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ等 連絡会
前項の取り組みを進めるにあたり、企画立案時から、医師会等の関係団体と共同し、医療や介護・健康づくり部門等の市の課題に対する連携に努め、総合的に事業を進める人材の育成を行い、必要時には地域支援事業等に沿った連携・調整を図るとともに、災害・緊急時の対応も含め、今後検討を行うこととする。					災害時の医療・介護連携について検討											